

愛媛県立小松高等学校 ライフデザイン科 3年 菊池 悠生
3年 亀田 心菜
3年 山口 麗羽

1 事業の概要

本校では、生涯にわたって多様な立場の人や機関と協働しながら、地域課題の解決を目指して主体的に行動し、生活文化の継承や多世代交流、共生のまちづくりに貢献できる人材の育成を目的として、具体的な「身に付けたい力」を掲げ、企業、行政、大学等と連携し、本研究に取り組んできた（図1）。西条市の生活産業・生活文化である魚食・椿・はだか麦に注目し、地域の魅力化、共生のまちづくりにつながる、普及活動や商品開発等、様々な活動を展開している。

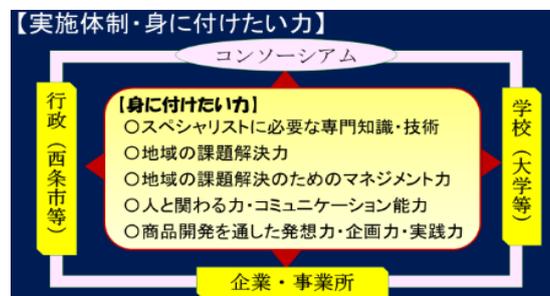


図1 実施体制・身に付けたい力

2 具体的・特徴的な実践内容

(1) 地域課題の発見・解決方法の研究

西条市の産業や歴史を深く知り、地域課題について考えることを目的として、地域課題に関する講義を受講し、伝統産業研修に参加した。研修後、取り組むべき課題について話し合うことで、幅広い視点から課題解決方法を考えるきっかけとなった。

また、町全体で地域の活性化に取り組んでいる県外の地域（徳島県上勝町、兵庫県尼崎市等）を訪れ、現地で行った研修では、西条市を活性化するために、私たちに何ができるかを、具体的に考えるなど、地域の課題解決のためのマネジメント力向上の機会となったと感じている。さらに、これらの活動により、西条市の生活産業・生活文化である魚食・椿・はだか麦などの特産品の研究の必要性を再認識することとなった。

(2) 伝統文化・地域特産品の研究

ア 魚食文化の研究

西条市は瀬戸内海に面しており、ハモ・サワラ・ワタリガニなど、海産物が豊富であることから、魚食文化の普及を目指し、研究を行った。

地元漁協の方の魚食文化の講義を受けることで、魚のおいしさをもっと知ってほしい、子供たちに魚の魅力を伝えたい、との気持ちが強くなり、より研究に熱が入るようになった（写真1）。本研究で考案した「ハモと絹かわなすの挟みフライ」は「西条市魚を使った高校生料理コンテスト」で最優秀賞を獲得し、市内の飲食店でも提供された。



写真1 講習会

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響で行き場を失った、愛媛県産「鯛」の消費拡大につなげようと考案したレシピ「鯛のトマトソース」等が、西条市内の小中学校等の給食に採用されるなど、私たちの取組が地域で高く評価されたことは、今後の活動への大きな励みとなった。これらの経験は、発想力・企画力・実践力のほか、調理に関する専門知識や、魚を三枚におろす等、技術力の向上につながったと感じている。



写真2 小学校訪問

また、給食として提供された当日には、近隣の小学校等を訪問し、自作したエプロンシアターによる、魚の栄養価の説明等、魚食普及活動を行った（写真2）。考案したメニューを子供たちがおいしそうに食べる様子を見て、今後は、地域の食材をふんだんに用いた1食分の献立のレシピ作成を目指したいと考えている。

イ 椿文化の研究

江戸時代の小松藩において長らく教育に尽くした儒学者、近藤篤山が愛した花である「椿」は、旧小松町の町花であり、西条市は、「椿の香りと文化」をまちづくりの中心に据えている。本校近隣には、椿が多く植えられている施設「椿千年の森」もあり、ぜひ、この椿を、文化として広めたいと思い、研究に取り組んだ。

「椿千年の森」で、椿の実の収穫、品種を記したプレートの装着等、整備に協力することで、

もっと観光客が訪れるような場所にしたい、椿は花を楽しむだけでなく、他にも活用できるのではないかと、研究活動への意欲が高まった。

椿の花や葉、枝などを利用して染色し、種と種殻でリースを、花びらでバスボムを、椿油でクッキーを作り、小松町文化祭で販売した。また、伝統産業研修で学習した成果を生かした椿の水引細工のほか、西条市と共同で作成した椿カレンダー、県内東予地区で開催された「えひめさんさん物語うちぬき氷プロジェクト」で優勝した、椿を模したオリジナルかき氷等、幅広い世代に椿を知ってもらえるよう、様々な商品や作品を考案した(写真3)。



写真3 椿のかき氷

今後は、水引細工を活用した御祝儀袋が西条市内の就労支援施設から販売される予定である。これらの活動が椿文化の普及につながり、商品開発にまで広げられたことで、達成感を得るとともに、更なる**企画力・実践力の向上**につながったと感じている。

ウ はだか麦の研究

はだか麦は、愛媛県が生産量全国1位であり、西条市は県内でも生産量1位である。特産品であるにもかかわらず、その活用法について、知らないことが多く、はだか麦をもっと知りたい、もっと広めなければ、という思いのもと研究を行った。

県の産業振興課の方によるはだか麦に関する講義を受けることで、はだか麦の特徴を学習し、知識を深めることができた。また、パン作りと味噌を使った発酵食品の講習会を受けることで得た知識を応用し、はだか麦を使ったクッキーのレシピの開発・販売を行った。今後は、地元企業と共同で研究・開発した商品の販売を目指している。

エ 普及活動「まちかど家庭科室～ふらっと～」等

椿文化やはだか麦の普及を目的とした、学校外の施設等で行う多世代交流「まちかど家庭科室～ふらっと～」を、これまで6回実施した。中学校の生徒及びその保護者と実施した、はだか麦の味噌を使ったピザ作りや、小学校で実施した、豚汁作り等では、地域コミュニティの活性化について考える機会となった。



写真4 まちかど家庭科室
～ふらっと～

また、隣市の今治市をホームタウンとする、FC今治のホームゲームでは、多世代と交流できるように、椿の消しゴム判子の体験コーナーと、ゲームコーナーを設け、県外から来られた方や幅広い年齢の方と交流し、西条市の文化をアピールすることができた(写真4)。このような普及活動を運営したことで、**企画力や段取り力**を身に付けることができた。

3 成果と改善の方向性

3年間の研究を通して、地域の魅力や課題について考える学習活動の機会があったと答える生徒が32.3%から83.9%と増加した。その学習活動の機会を得たことで、**課題を発見する力**を身に付けることができ、**課題解決能力**が向上したと考える生徒や社会の役に立ちたいと思う生徒も増加したと考えられる。専門性を生かし、地域と関わりながら研究してきた成果であると思う。

また、学校外の企業の方や地域の方等と接する機会が増え、**人と関わる力・コミュニケーション力**と**情報を収集する力**も身に付いた。そして、研究に関わるすべての人と話し合い、活動や研究した内容をまとめ、**発表する力**も高まった。

私たちは、活動の中で多くの方と関わりながら、「身に付けたい力」を得るとともに、地域の魅力を発見することができた。そして、そのことが、大きな自信となったと感じている。人とのつながりの大切さを知るとともに、地域に支えられて生活していることを改めて知り、将来は、西条市で働き、暮らしたいと思うようになった(図2)。



図2 研究を通して身に付いた力

今後は、現在の研究活動に加え、四国遍路で来訪される外国や他県の方々とも交流して、生活文化の違いを知り、地域産業を知ってもらえる機会をもっと増やしたい。またレシピ集の制作や古民家を活用した特産品の販売等に活動を広げるほか、自分たちが講師となってセミナーを開催するなど、地域の活性化につながる活動を続けていき、将来西条市で働き、暮らしたいと思う人をもっと増やしていきたいと考えている。

地域との協働による高等学校教育改革推進事業 (プロフェッショナル型)

生活文化の伝承と多世代交流 共生のまちづくりに貢献する人材の育成



イメージキャラクター
ようせいくん

愛媛県立小松高等学校	ライフデザイン科
3年 菊地 悠生	
3年 亀田 心菜	
3年 山口 麗羽	



イメージキャラクター
ようせいくん

発表内容

1 事業の概要

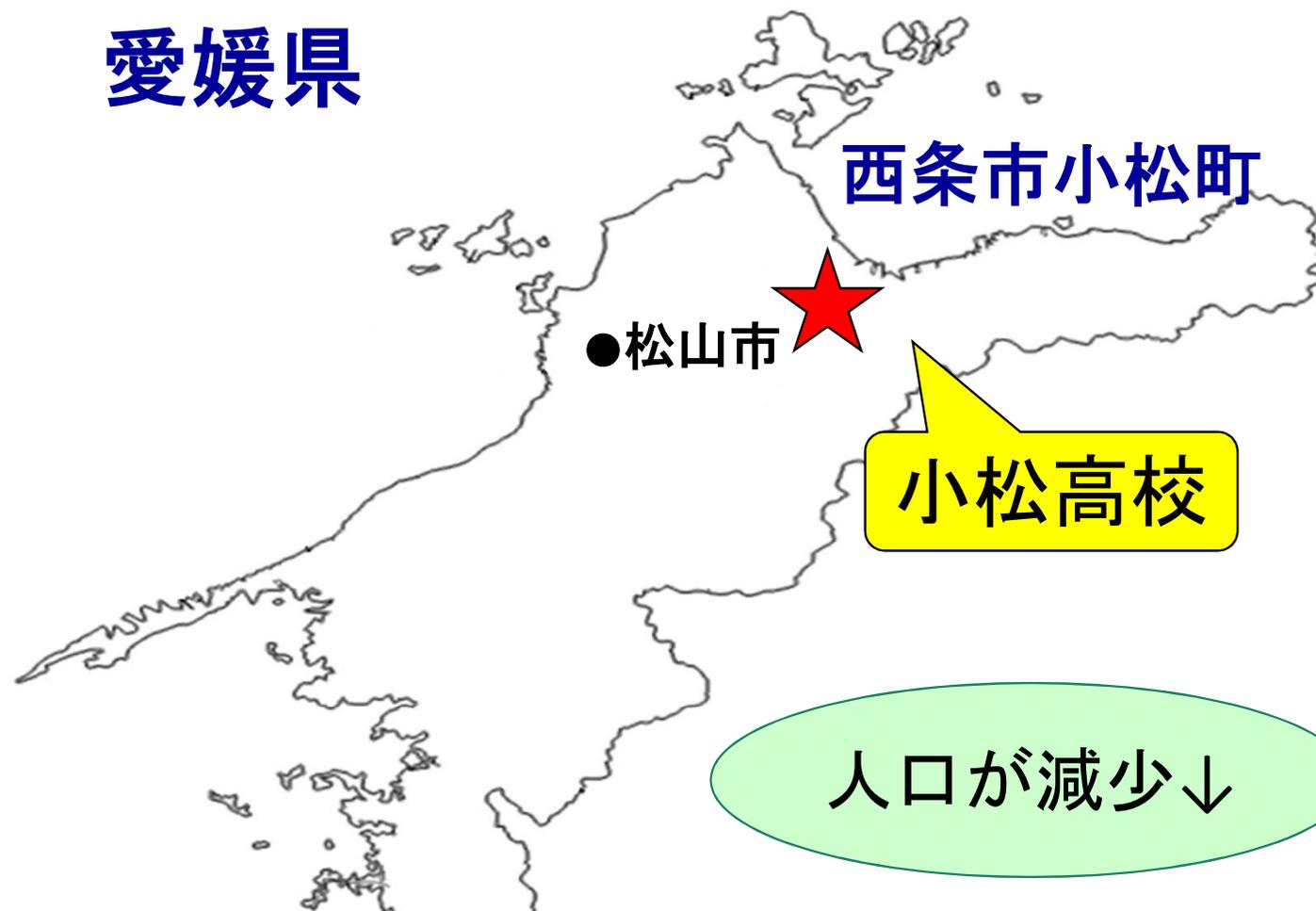
2 実践内容

(1)地域課題の発見・
解決方法の研究

(2)伝統文化・地域特
産品の研究

3 成果と 改善の方向性

愛媛県



愛媛県内の県立高校
唯一、家庭に関する学科

【研究テーマ】

生活文化の伝承と多世代交流 共生のまちづくりに貢献する人材の育成

【研究の目的】

- 地域課題の解決
- 生活文化の継承
- 生活産業の振興
- 多世代交流

主体的に行動

共生のまち
づくりに貢献

地域人材

発表内容

1 事業の概要

2 実践内容

(1)地域課題の発見・
解決方法の研究

(2)伝統文化・地域特
産品の研究

3 成果と
改善の方向性

地域課題

魚食



椿



はだか麦



生活文化の伝承

普及活動

商品開発

学校給食

まちかど家庭科室～ふらっと～

【実施体制・身に付けたい力】

コンソーシアム

行政
(西条市等)

【身に付けたい力】

- スペシャリストに必要な専門知識・技術
- 地域の課題解決力
- 地域の課題解決のためのマネジメント力
- 人と関わる力・コミュニケーション能力
- 商品開発を通じた発想力・企画力・実践力

学校
(大学等)

企業・事業所

発表内容

1 事業の概要

2 実践内容

(1)地域課題の発見・
解決方法の研究

(2)伝統文化・地域特
産品の研究

3 成果と 改善の方向性

地域課題に関する学習

講義「これからの地域づくり」



初めて知った！



地域の課題が
たくさんある

西条市

講義「SDGsとは」



SDGs新居浜KITE

伝統産業研修

タオル美術館(今治市)



日本食研(今治市)



大森和蠟燭屋(内子町)



街並みがきれい！

紙産業技術センター
(四国中央市)



西条市の産業や歴史をもっと学びたい！

県外研修

彩(いろどり)事業
(徳島県上勝町)



みんなのサマーセミナー
(兵庫県尼崎市)



島の星山 椿の里
(島根県江津市)



町全体で地域の活性化に

西条市の活性化に、何ができるだろう

きれいに
整備されている！

発表内容

1 事業の概要

2 実践内容

(1)地域課題の発見・
解決方法の研究

(2)伝統文化・地域特
産品の研究

3 成果と 改善の方向性

ア 魚食文化の研究

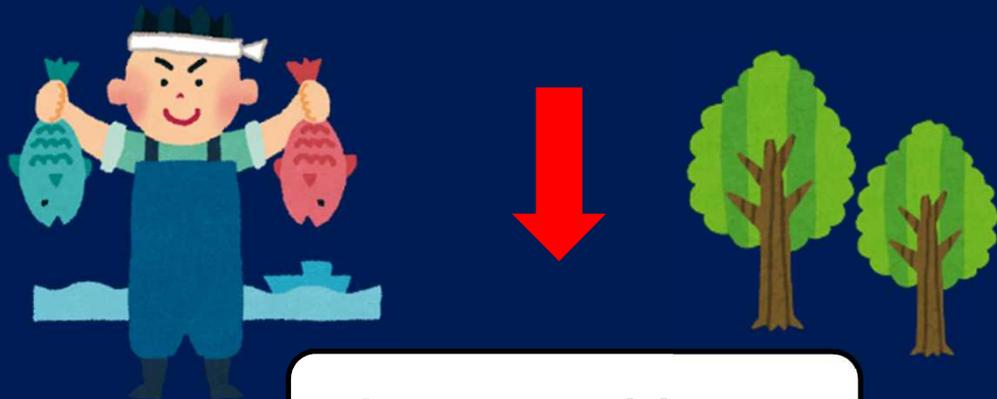
講義「西条市の魚食文化」

地元のお魚といえば・・・



藻場づくり: 植林ボランティア

栄養分が海まで届いて
豊かな海で魚が育つ環境



森に木を植える



クヌギの木
だよ!

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



13 気候変動に
具体的な対策を



11 住み続けられる
まちづくりを



6 安全な水とトイレ
を世界中に



お魚料理講習会



わあ～、
初めて触った～！



3枚おろし
難しいな・・・

魚のおいしさをもっと知ってほしい！

子どもたちに魚の魅力を伝えたい！

魚料理のレシピ開発

コンテスト出品

学校給食



魚食文化の普及

魚料理のレシピ開発

愛媛県産「鯛」



鯛の梅みそバーガー



みんなで食べ鯛キッシュ



オムライス
～鯛のホワイトソース～



残りご飯で簡単パエリア



たらとキャベツのうま～いパスタ



西条市 魚を使った高校生料理コンテスト

令和元年8月3日(土)

発想力

実践力

最優秀賞

ハモ
&
絹かわなす



ハモと絹かわなすの挟みフライ
～麦みそトマトソース添え～



愛媛の野菜たっぷり
キウイソースマリネ



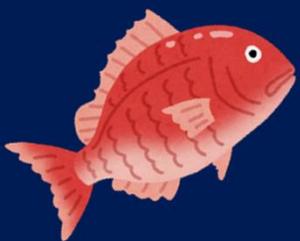
研究の成果です！

学校給食メニュー開発

講義「地元食材を生かした
学校給食」

講義「学校給食のポイント」

グループでの話し合い



地元食材と愛媛県産「鯛」を組み合わせたい！

どんなメニューにする？

学校給食メニュー発表会



私が考えたメニューは・・・。

メニュー決定！



鯛と里芋のコロッケ



鯛塩ラーメン



鯛のトマトソース

まちかど家庭科室～ふらっと～①・②

小学校訪問 ①令和2年11月11日(水)

魚食普及をアピール



幼稚園訪問

②令和2年11月16日(金)



エプロンシアター

イ 椿文化の研究

講義「椿薫る町の小松町」

小松町の椿は・・・



篤山椿



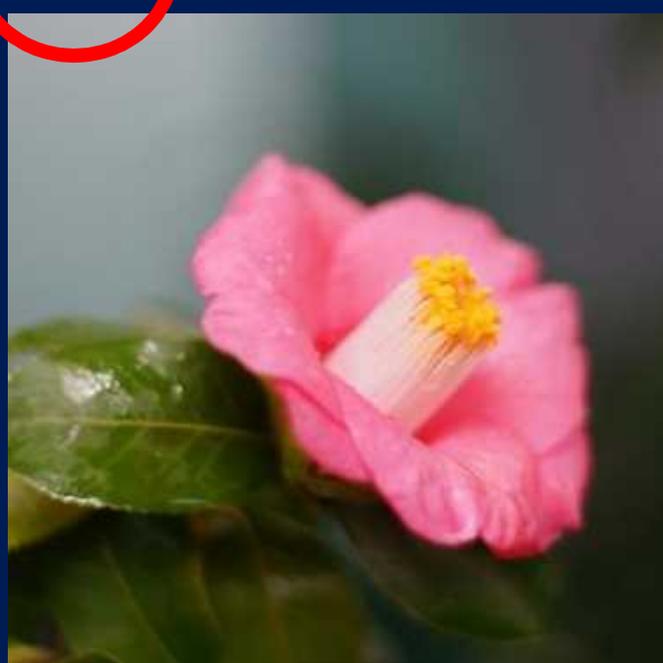
「椿」はどれでしょう？

A



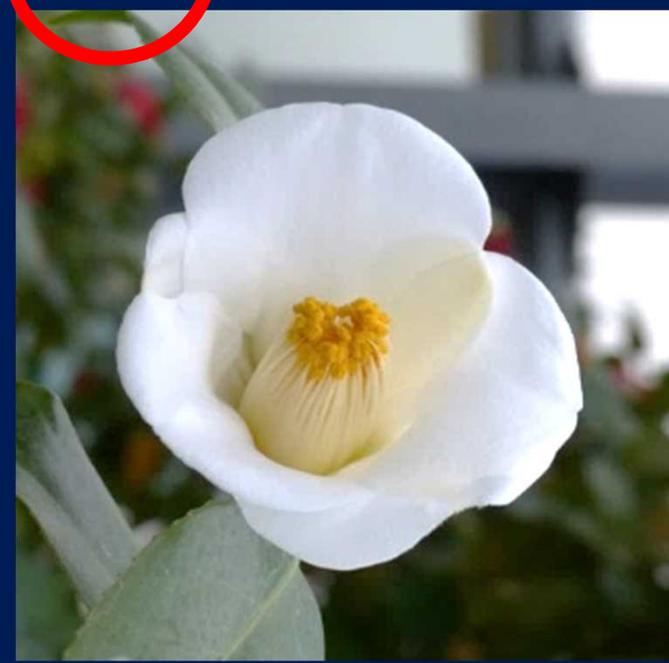
乙女椿

B



小松姫

C



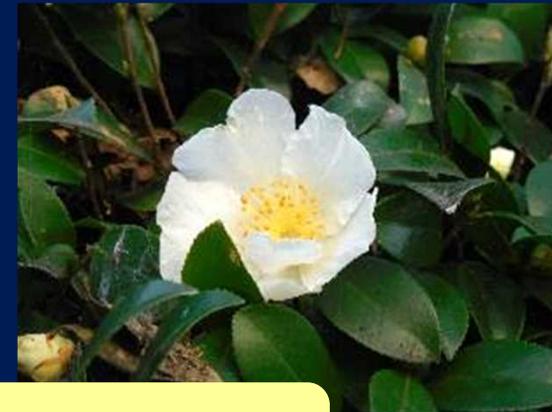
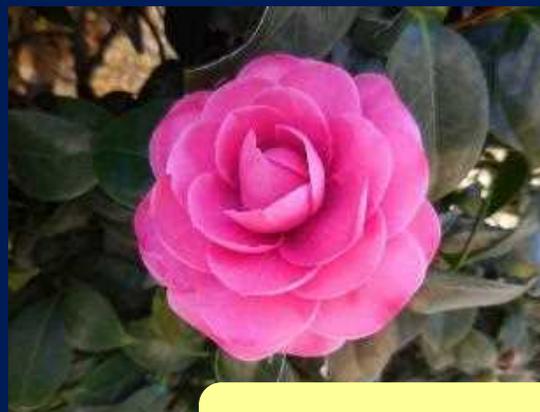
篤山椿

小松町と椿

椿千年の森



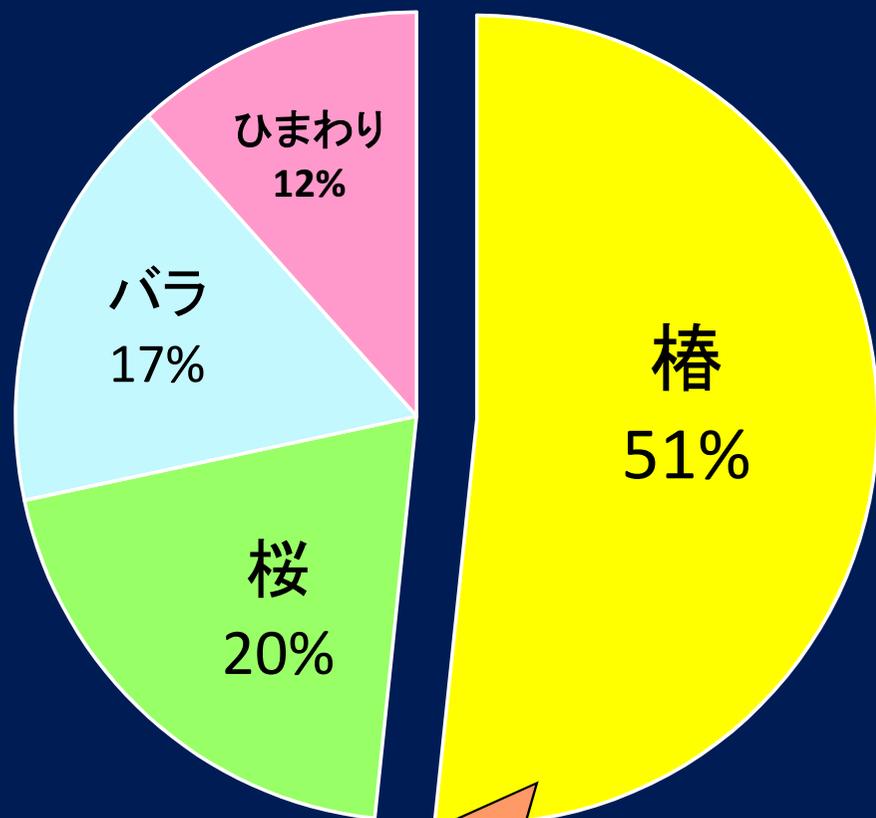
椿ハウス



小松高校 敷地内の椿



小松町の花といえば？



半数が知らない！

対象：平成30年度 1年生（西条市出身）

「椿」についてもっと知りたい！

小松の椿文化を広めたい！

椿の観察

椿の活用方法

椿文化の普及

椿の観察

椿千年の森



椿の実を収穫中！



これは何という名前かな？

食用の椿油
初めて知った



椿油(小松つばき会)

椿千年の森

椿のプレート



清掃活動

整備に協力 → 観光客が訪れる場所に！

花だけじゃない → 椿の活用方法がある！



椿の活用方法

椿の花・葉・枝で染色



きれいに染まるかな・・・



椿の花



椿の葉・枝

ストールや手編みのマフラーにもできそう！



椿の種と種殻



リース

椿の花びら



ジャム



バスボム

椿油



クッキー

椿を用いた作品作り

子どもたちも楽しめるように！



椿の壁面構成



椿の巾着



椿のコサージュ



椿のマグネット



椿のタイルコースター



作品の展示

椿の水引細工

講習会「椿の水引細工」



椿の水引マグネット



普及活動(配布用)

共同開発商品

就労支援B型作業所
「くろ～ば～」



御祝儀袋

販売予定

まちかど家庭科室～ふらっと～③・④

企画力

段取力

講習会 椿の消しゴム判子

③令和2年8月29日(土)

中学生と地域の方と一緒に



小松 よいところ
いちごは
おいで♪



普及活動 小松TSUBAKIプロジェクト

③令和3年6月20日(日)

小松の椿を広めたい!



FC今治ホームゲーム

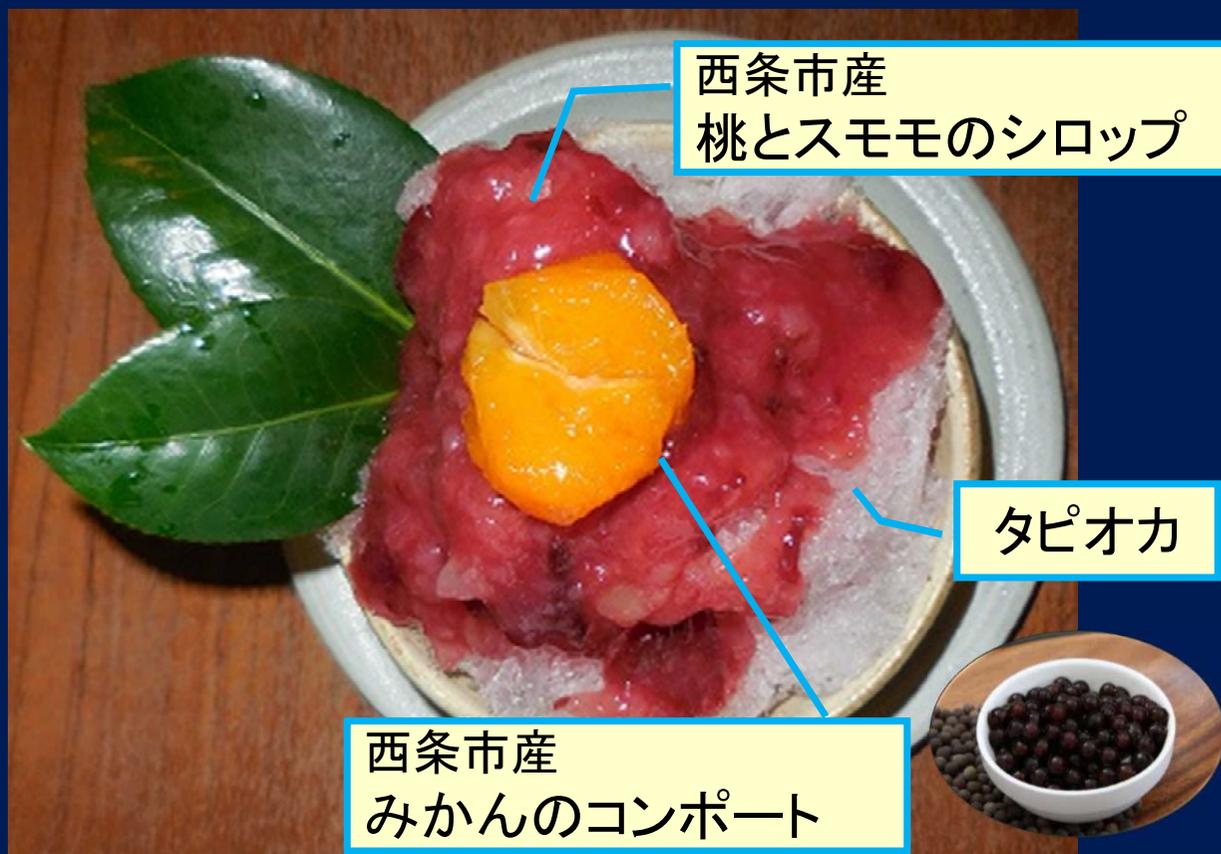


共同開発商品

販売

市内飲食店「くらしとごはんリクル」

商品名:「まるごとTSUBAKI」



えひめさんさん物語
水の物語 うちぬき氷プロジェクト



令和元年8月11日(日)

総合優勝

椿カレンダー

西条市と共同制作

レイアウトを考え...

3つ候補を選出→投票

町内に掲示



小松町の椿を広める活動 継続中！

ウ はだか麦の研究

講義「はだか麦とは」



はだか麦は・・・



さて、はだか麦はどれでしょう？

A



米

B



はだか麦

C



ごま

愛媛県

「はだか麦」生産量日本一！

県内：西条市 生産量第1位！

加工品もたくさん！



愛媛県イメージアップ
キャラクター「みきちゃん」

はだか麦についてもっと知りたい！

はだか麦を広めたい！

加工品の活用方法

はだか麦のレシピ開発

はだか麦の普及

パン作り講習会



ロールパン

はだか麦味噌の講習会



ミニ食パン



はだか麦を使ったレシピ開発



はだか麦 & みそピッツァ

はだか麦入りミネストローネ

はだか麦みその豚汁



はだか麦のうどん

さくさくホロホロクッキー ぶどうのはだか麦ケーキ

まちかど家庭科室～ふらっと～⑤・⑥

小松公民館 ⑤令和元年 8月24日(土)

中学生 & 保護者と一緒に



はだか麦 & 味噌を使ったピッツァ



小松公民館・小松小学校

⑥令和元年11月24日(日)

保護者と一緒に



はだか麦味噌で豚汁



開発商品

小松町文化祭(小松公民館)



共同開発商品

株式会社 大阪屋「蔵はち」



はったい粉

はったい
コロコロクッキー



1月頃販売予定

愛媛アンテナショップ (東京)

商品開発に向けて

講義①「売れる商品デザインとは」



講義②「商品開発のポイント」



講義③「商品販売を目指して」



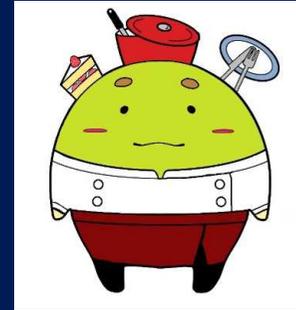
共同開発商品

ローソン

共同開発



小松高校



企画中！

愛媛県産の食材

2月頃販売予定

発表内容

1 事業の概要

2 実践内容

(1)地域課題の発見・
解決方法の研究

(2)伝統文化・地域特
産品の研究

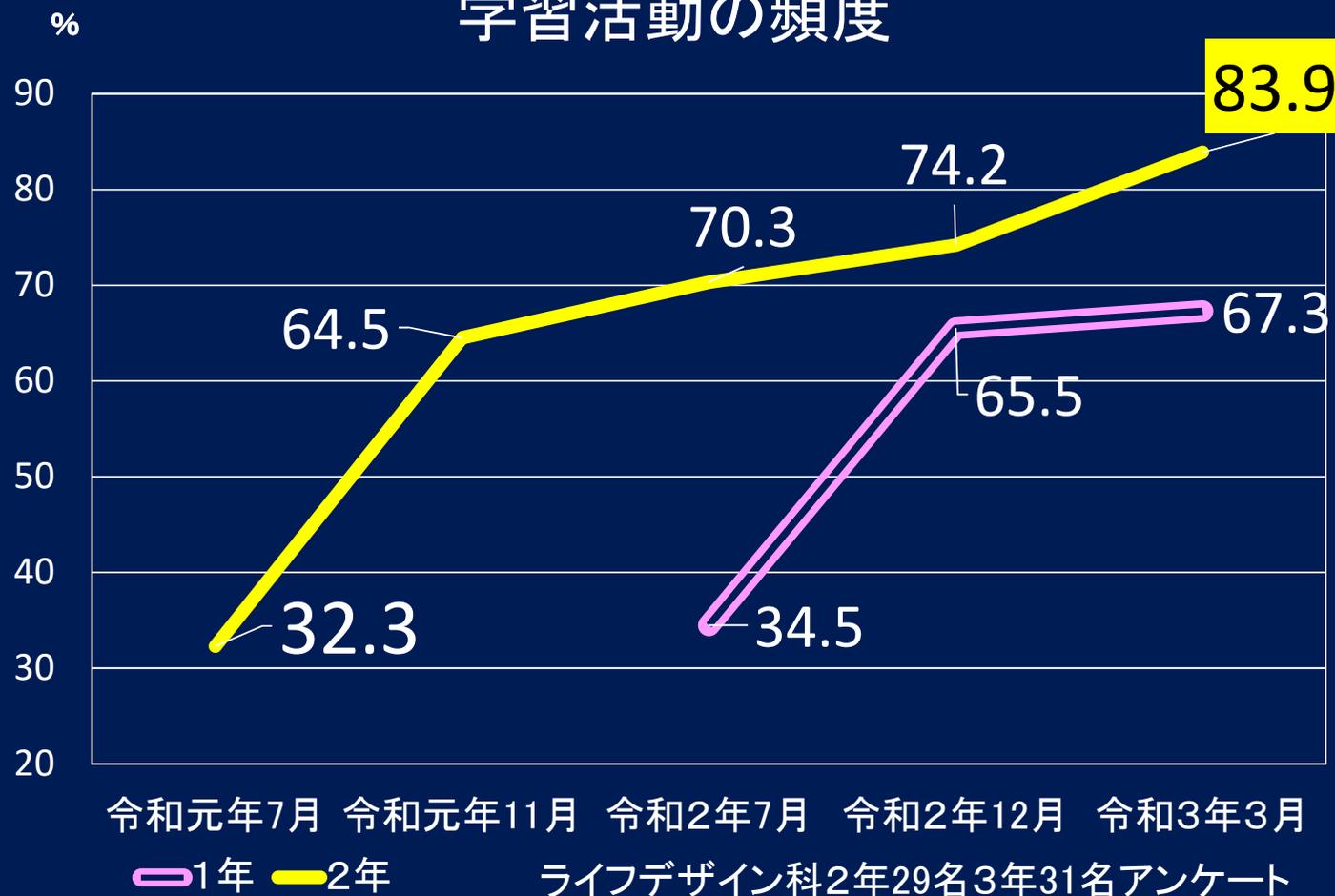
3 成果と
改善の方向性

成果

課題発見力

課題解決能力

1 地域の魅力や課題について考える 学習活動の頻度



学習活動 主体性・協働性

ライフデザイン科3年抽出アンケート

1 自主的に調べものや取材を行う

令和2年 令和2年 令和3年 令和3年
-- 7月 -- 12月 -- 2月 ●● 3月

5 活動、学習内容について大人(教員や地域の大人)と話し合う

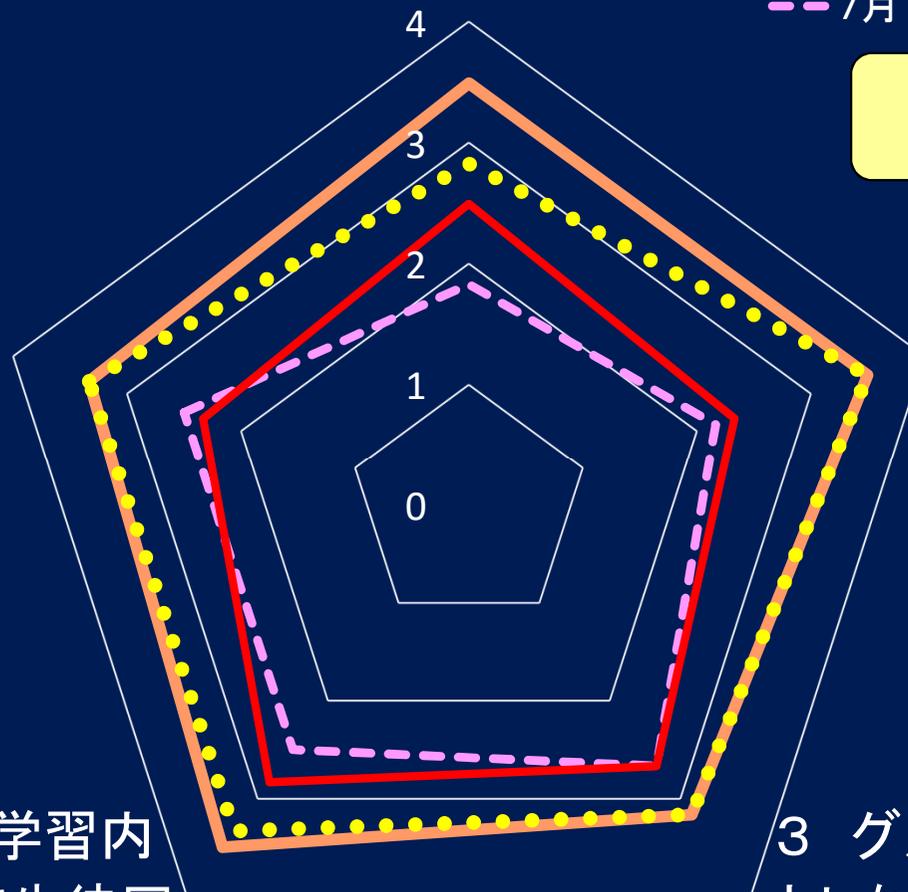
コミュニケーション力

2 学校外のいろいろな人に話を聞きに行く

情報収集力

4 活動、学習内容について生徒同士で話し合う

3 グループで協力しながら学習や調べものを行う



学習活動 探究性・主体性

ライフデザイン科3年抽出アンケート

6 自分の考えを文章や図表にまとめる

令和2年 7月 (白点線) 令和2年 12月 (赤線) 令和3年 2月 (オレンジ線) 令和3年 3月 (黄点線)

12 日本や世界の課題の解決方法について考える

7 話し合った内容をまとめる

課題発見力

発表する力

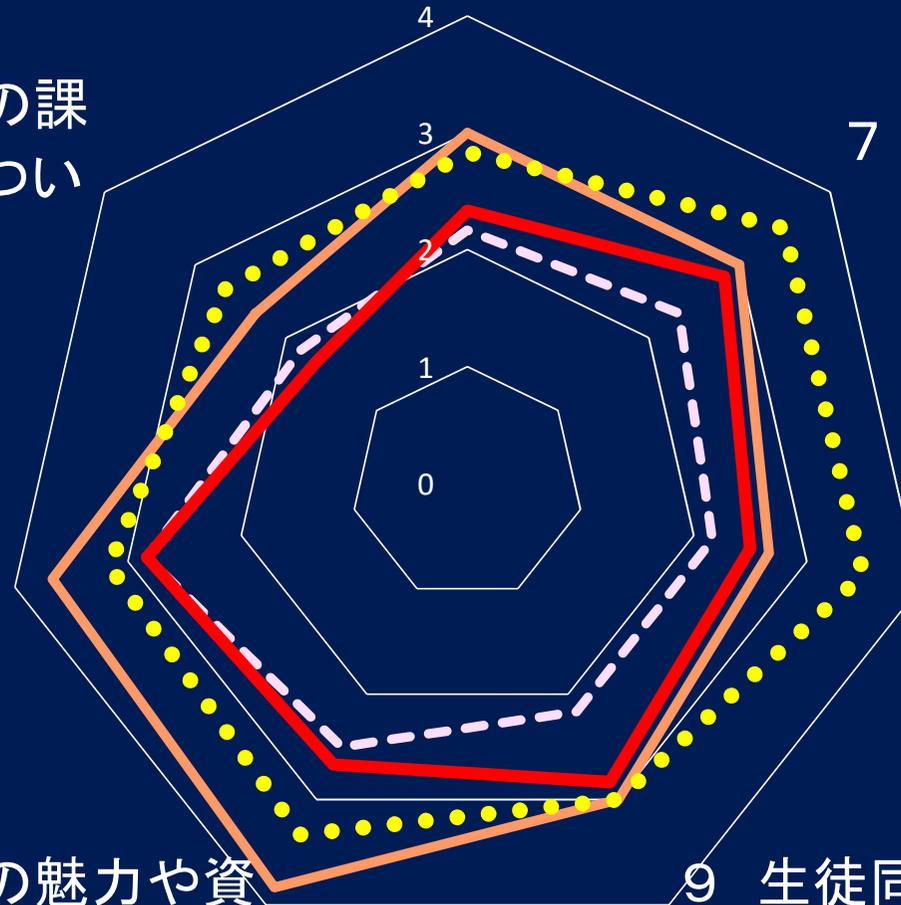
11 地域の課題の解決方法について考える

8 活動、学習のまとめを発表する

課題解決能力

10 地域の魅力や資源について考える

9 生徒同士で活動、学習の振り返りを行う



コミュニケーション力

課題発見力

課題解決能力



情報収集力

発表する力

研究

人とのつながりの大切さ 地域に支えられている

西条市で働き、暮らしたい!



改善の方向性

外国や他県の方々と交流したい！

生活文化の違いを知る

地域産業を知ってもらう

レシピ集の作成

古民家の活用

セミナー開催

地域の
活性化

共生の
まちづくり

生活産業
の振興

コミュニティ
の活性化

キャリア
育成

